

■ 平成22年度の事業実績

	実施時期	事業内容
1	4月1日～3月31日	①各種学会等で本事業の広報活動のために成果発表を行った。 ②先進的な国際交流を行っている他の高専へ赴き、本事業の紹介を行うとともに、有益なコメントをいただいた。 ③他高専、他大学及び韓国仁荷大学から講師を招聘し、「環境・エネルギー」に関する講演会を開催した。
2	7月12日～7月30日	厦門理工学院の学生6名及び教員3名の受入を行った。
3	7月20日	英語能力の向上を行うため、英語ディベート講演会を行った。
4	9月30日～10月1日	韓国仁荷大学に赴き、交流に関するディスカッションを行った。
5	10月1日	スウェーデン王立工科大学に赴き、交流に関するディスカッションを行った。
6	10月11日～10月29日	①専攻科生6名、教員3名を中国厦門理工学院へ派遣し、相互交流を行った。 ②上記の交流期間中に専攻科生6名が日系企業の厦門FDK有限公司において工場実習を体験した（国際的インターンシップ）。
7	10月19日～10月23日	本科生93名、教員6名が中国工場見学旅行を行った。
8	10月21日	中国厦門理工学院に赴き、交流に関するディスカッションを行った。
9	12月13日～12月19日	承德石油高等専科学校より教員4名の受入を行った。
10	1月18日～1月21日	国際学術交流協定校である、厦門理工学院、仁荷大学、スウェーデン王立工科大学から学生7名及び教員2名を受入れ、環境・エネルギーに関する相互ディスカッション（協業）を行った。
11	2月23日～2月26日	専攻科5名を韓国仁荷大学へ派遣し、相互交流を行った。
12	2月24日～2月28日	台湾 淡江大学及び龍華科技大学に赴き、交流に関するディスカッションを行った。
13	3月22日～3月26日	シンガポールポリテクニク3校(リパブリック、シンガポール、テマセク)に赴き、交流に関するディスカッションを行った。